

第46号

黒埼南ふれあい協議会ニュース

ふれあいかわら版

つながった、ようこそ黒埼南へ!!

新潟中央環状道路の中ノ口工区(南区上塩俵～西区板井地内)が完成し、先に完成していた中ノ口川大橋を経て、国道8号線と黒埼南部地域がつながる道が去る2月15日(月)の10時に開通しました。みどりと森の運動公園、黒埼南小学校を經由する茶豆ふれあいラインの幹線道路との接続により、黒埼南部地域の快適性は飛躍的に向上することが期待されています。



新潟中央環状道路は、北区を起点に、江南区～南区～西区を經由し、西蒲区に至る、延長45kmの幹線道路で、市域に放射状に広がるアクセス道路を環状に結ぶ幹線道路です。白根北部工業団地、同第2工業団地が位置する国道8号線の上塩俵交差点から西区板井地区に向かって進むと、新設の中ノ口川大橋に差し掛かり、その先を右折すると茶豆ふれあいラインの幹線道路となります。引き続き、板井地区から西蒲区貝柄地内に向けての黒埼工区2.6kmの工事が鋭意進行中です。また、同工区内の北陸自動車道を跨ぐ跨道橋の工事が、昨年9月15日の夜間に北陸自動車道を通行止めにして施工されています。

黒埼工区が完成しますと黒埼PAスマートインターの利用時間の24時間化と車種による利用制限の撤廃による全車種利用に向けての取り組みが予定されており、白根北部工業団地内の物流企業からも期待の声が上がっています。

黒鳥バイパスの整備計画も進展中

茶豆ふれあいライン上にある県道新潟～燕線に位置する黒鳥バイパスの整備計画も進展中で早期完成が待たれています。

令和3年度は用地買収予算が計上されていますが、ここに至るまでの整備状況は以下の通りです。

平成26年度： 区長、市長への要望書提出・
交通量調査

平成27年度： 道路予備設計・路線測量の実施

平成28年度： 地質調査・道路予備設計修正の実施

平成29年度： 予備設計内容説明・地質調査の実施

平成30年度： 予備設計・構造物設計の実施

令和元年度： 道路詳細設計

令和2年度： 用地測量の実施

令和3年度： 用地測量・用地買収の予定

温故知新、 コロナに警戒心を

会長 大谷 一 男

温故知新は、故きを温ねて新しきを知る、という論語の中の言葉です。私たちは現代文明の中で幸せに暮らしていますが、時には先人の苦勞を学ぶことも必要です。

私どもの暮らしは、はるか昔の先人が懸命に築き上げた過去の暮らしを、次の世代が、そしてまた次の世代が時代時代に、より便利でより豊かなものへと努力を重ねてきた尊い汗の結晶です。現代文明に巡り合えた私たちは幸運であったと言わなければなりません。幸運な中であって、昨年からコロナウイルスが全世界に蔓延して、ウイルス対策に大きな課題

を負っております。過去には、ペスト、チフス、コレラ、結核、インフルエンザ、はしか、など様々な疫病の伝播が、世界中において繰り返されてきました。

また、コロナウイルスの直近では、平成15年のSARS(重症急性呼吸器症候群)も忘れることはできません。いつの時代でも先人たちの賢明な努力と英知で、治療法や予防法が確立されて現在に至っています。人類の歴史に深いつめ跡を残してきたウイルスでの死者数は、戦争や天災による死者数をはるかに上回っているという現実もありますから、まさに人類とウイルスとの戦いでもあります。かかる意味において、国縣市および医療研究者並びに医療関係者に依拠するだけでなく、私どももコロナウイルスに罹らないよう自分の行動に警戒心を持ち努力したいものです。

各地区この一年

板井地区

長年の悲願であった中ノ口川大橋の供用が開始され、利便性の向上と地域の活性化が叶った事、旧板井小学校跡地の宅地造成により入居世帯が早くも10世帯となり、更に完成間近かと工事途中の家が6軒あり完成が待たれています。板井地区として入居を大いに歓迎して交流を深めたいと思っています。入居者も若い夫婦が多いので子供達が増えて遊ぶ声が響く事を願っています。

総代 大矢 市策

木場地区

コロナ禍の影響で、親睦と融和を目的とした親善大運動会、芸能音楽祭、木場八幡宮秋季大祭の奉納芸能などの伝統的行事が中止となったことは痛恨の極みでした。新たな取組みとして「住むまちの“道”を美しく」のスローガンを掲げて県道46号線(南小四ツ角～木場野球場)の路肩と歩道の清掃作業および木場八幡宮境内にケヤキとスダジイを植栽するなど、地域の美化活動を実施しました。

連合自治会長 大谷 一男

黒鳥地区

昨年はコロナで始まりコロナで終わった一年でした。当自治会行事も例外なく全て縮小または中止でした。そこで感じた事はコロナ禍の中で感染防止のため、三密人の集まりは避けろと言われていた中で、毎年当たり前の様に行ってきた自治会の行事を通じてお互いの親睦と融和と絆を深めて来た事の大切さを改めて感じさせられました。コロナが終息した折には、また皆さんで協力し行事を通じて絆を深めたいです。

総代 江端 年直

北場地区

最近「数十年に一度」この言葉を聞く事が多くなりました。暑くなれば35度を超える猛暑日、冬になれば暖冬と大雪が交互に続き、豪雪でビニールハウスの倒壊、また、大風により公民館の大木が倒れたり、子供会が立てた環境美化活動の看板が倒れる被害が頻繁に発生しています。近年の自然災害に加えてコロナ禍で自治会活動も中止や縮小が続いた一年でした。次年度は平穏な生活と一日も早いコロナの終息を願うばかりです。

自治会長 小林 秀喜

令和2年度 黒崎南ふれあい協議会 事業報告書

令和2年度区政懇談会並びに定例総会開催

【事務局】 継続

日時 4月22日(水) 午後6時30分～
「第1回役員会時に総会議案書配布」
参加者 ふれあい協議会役員
説明 新型コロナウイルス感染予防対策として今年度の区政懇談会・ふれ協定例総会は書面表決書で議案書の確認。

茶豆ふれあいライン緑化推進事業(春季)

【生活環境部会】 継続

日時 7月4日(土)～5日(日) 10時～12時
会場 茶豆ライン設置のプランター26個
参加者 木場・黒鳥地区のふれ協役員等
講評 夏秋用苗(ニチニチソウ84本・ベゴニア78本)を定植。今年は移植後に雨の日が多かったので花苗は順調に生育して綺麗な花を咲かせています。



令和2年度区長との地域課題意見交換会

【事務局】 継続

日時 7月22日(水) 午後4時～
会場 茂助
参加者 西区役所・黒崎南ふれあい協議会
課題 ①用水路の「防火用水」の位置付け
②調和のとれた農業・農村の在り方
③中央環状道路の部分開通と交通量

黒崎南夏休み縁日

「コロナに負けず元気に夏休みを過ごそう、
学校でかき氷だ」

【教育文化部会】 継続

日時 8月7日(金) 午前10時～
会場 黒崎南小学校体育館
参加者 黒崎南小学校児童・保護者・職員等
講評 コロナ禍での新しい生活様式が求められている中で元気を取り戻すため夏休み縁日を例年とは違うやり方で縁日を実施しました。



西区一斉クリーンデー「茶豆ライン清掃活動」

【生活環境部会】 継続

日時 8月23日(日) 午前7時～
会場 茶豆ふれあいライン沿線
参加者 27名
講評 西区一斉クリーンデーと連携して当ふれ協も茶豆ふれあいライン沿線の区域を早朝に役員で清掃作業を実施する。放棄ゴミの量は年々減少しています。



茶豆ふれあいライン緑化推進事業(秋季)

【生活環境部会】 継続

日時 11月29日(日)

会場 茶豆ライン設置のプランター26個

参加者 木場・黒鳥地区担当者

対応 夏・秋用の花苗を撤去して冬・春用花苗(パンジー180ポット赤・白・黄紫等)を定植する。



黒埼南小学校 卒業生記念品贈呈事業

【教育文化部会】 継続

日時 2月26日(金) 午前8時30分～

会場 黒埼南小学校

対応 コロナ禍のため贈呈式は中止しました。



黒埼南まちづくりセンター ギャラリー内の展示

【教育文化部会】 継続

日時 2月24日(水)

会場 黒埼南まちづくりセンターギャラリー

実施日 1月8日(金)黒埼南小で書初め実施



『ふれあいかわら版』発行事業』

【広報部会】 継続

名称 ふれあいかわら版 46号

発行日 3月下旬



新型コロナウイルス
感染予防のため
中止となった行事

- ・第15回黒埼南輪投げ大会【健康福祉部会】 継続
- ・黒埼地区健康づくり講座【健康福祉部会】 継続
- ・第16回黒埼南輪投げ大会【健康福祉部会】 継続
- ・第4回黒埼南フロアカーリング大会【健康福祉部会】 継続
- ・生活環境施設見学会【生活環境部会】 継続
- ・黒埼南お茶の間広場【健康福祉部会】 継続